

## ⚠ 注意事項

### 取り付け前にチェック

- この商品は屋内専用です。他の用途には使用しないでください。
- 小児、及び監督を必要とする方の手の届かない所に設置して下さい。
- 分解や改造は危険ですのでしないでください。
- Tension Rodの耐荷重は、本製品を1kgとして計算してください。
- Tension Rod1本につき、Shelfは最大2つまで取り付けできます。
- Tension Rodが小丸キャップでは取付けできません。

### 使用時にチェック

- 表示耐荷重を超える物を載せたり、強い衝撃を加えないで下さい。棚が破損したり落下する恐れがあります。また、荷重はバランスよく載せてください。(耐荷重は実験値であり、保証値ではありません)
- この商品は屋内でご使用ください。また、他の用途には使用しないでください。
- 持ち上げたり、引っ張ったりすると棚が落下したり、Tension Rodが外れて怪我をしたり、床を傷付ける恐れがあります。
- 万一に備え、危険物・貴重品・壊れやすいもの等を掛けたり周囲に置いたりしないでください。
- 金具でポールや壁を擦ると傷や汚れが付くことがあります。
- 移動させる際は載せてあるものをすべて取り除いてから行ってください。
- 直射日光の当たる所、高温となる所、また浴室のような湿度の高い所では使用しないでください。(劣化やサビの原因になります)
- 使用中に変形や破損、ひび割れなどがないか、定期的に点検してください。もし、異常が見つかった場合は、直ちに使用を中止してください。
- 木の汚れは柔かい布を固く絞って水拭きをし、その後、空拭きをしてください。
- 消臭剤、芳香剤、化粧品、整髪料、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、油脂、有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)の付着は変質劣化の原因となります。万一付着した場合はただちに取り除いてください。
- 天災などの不可抗力や、不当な使用・改造等による故障・破損などに対する補償等はいたしかねます。

### お問い合わせ



平安伸銅工業株式会社  
TEL 06-6228-8986  
9:30-17:00(土・日・祝日除く)  
www.heianshindo.co.jp

#### 材質表示

- 棚板 : 合板/ウレタン塗装
- 金具 : 鉄/エポキシ樹脂粉末塗装
- 樹脂部品 : EVA樹脂
- ねじ : 鉄/メッキ

DESIGNED IN JAPAN / MADE IN CHINA 240117P



DRAW A LINE

004

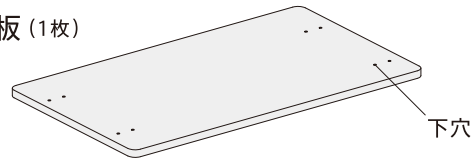
Shelf A

取扱説明書

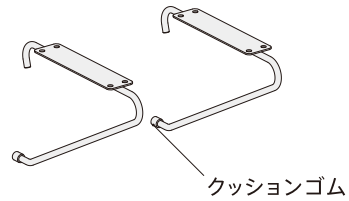


## 部品一覧

棚板 (1枚)



棚受け金具 (×2個)



ねじ (×8本)

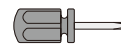


組み立て前に部品が揃っているか確認し、セットにして並べて置くと組み立てやすくなります。

1

## 設置について

### Tension Rod A, B (横取付) 専用



組み立てにプラスドライバーが必要です。  
※電動ドライバーは使用しないでください。

屋内専用

最大耐荷重 **1 kg**

- ◎Tension Rodの耐荷重は、本製品を1kgとして計算してください。
- ◎Tension Rod1本につき、Shelfは最大2つまで取り付けできます。
- ◎Tension Rodが小丸キャップでは取付けできません。

### 商品の外観について

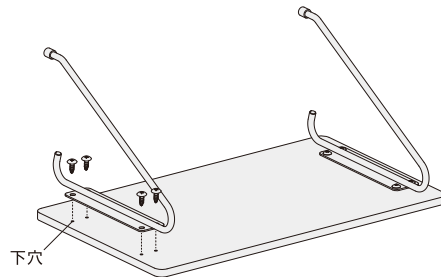
- 天然木を使用しているため、木目・節・色・艶などに個体差があります。
  - スチールの塗装は、独特な質感が出るようマット塗装をしております。硬いものの先端などに当たると傷がつきます。
- 暮らしとともに素材の経年変化をお楽しみ下さい。

2

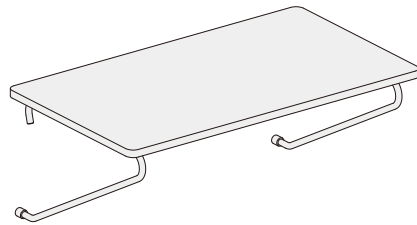
## 組み立て方法

- 1 棚板の下穴と棚受け金具のねじ穴を合わせます。  
ブラスタライバーで真っ直ぐにねじ締め付けます。(8本)

※電動ドライバーは使用しないでください。  
※必要以上の締め過ぎはねじが空回る原因になります。



- 2 金具のねじのゆるみがないことを確認してください。



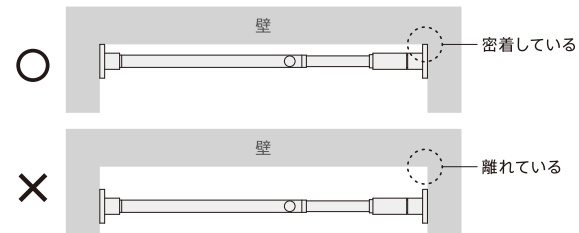
3

## 取り付け方法

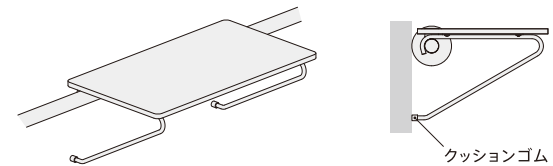
- 1 Tension Rod両端の大丸キャップが壁に密着していることを確認してください。

※壁面から離れた状態では使用できません。  
※Tension Rodが小丸キャップでは取付けできません。

【上から見た図】



- 2 棚受け金具のフックを、Tension Rodに載せて引っかけます。  
※太いパイプと細いパイプにまたがって設置はしないでください。



クッションゴムが壁面に接地していることを確かめて取付け完了です。  
棚板が水平になっているか定期的に確認してください。

4